

令和2年度(2020年度) 学校評価表(中間報告)

		学校番号	28	学校名	上田千曲高等学校
<b>学校重点目標</b>		①「オンリーワン」の存在をめざし、みんなの力で満足度の高い「いい学校」を創っていく。 ②総合的専門高校として、各種連携や魅力的な学びを体系的に行い、進路実現に高い有効性を持たせる。 ③ICT機器等を利用し授業力、教師力、学校力を高め、ホームページ等の活用で本校教育の良さを発信していく。 ④地域の教育力、人財を活用して教育の質を高めるとともに、地域の活性化に貢献していく。 ⑤生徒の人権を尊重し、保護者と連携して、いじめや体罰のない安全・安心な学校をつくる。			
評価対象	評価項目	評価の観点		中間評価	
学習指導	専門教育の充実	生徒の実態に即し、創意工夫のある授業を展開することができたか。		各専門科の特性を活かしながら、生徒の意欲を導き出すことを心がけ工夫した授業を行っている。	
	資格取得の充実	生徒が資格取得に興味関心を示し、生徒一人ひとりが積極的に取り組むことができるように指導することができたか。		各種資格取得・検定などを生徒に積極的に提示し、資格取得に積極的にチャレンジできるように努力している。	
	学習意欲の向上	時間外の講習会や長期休業中の補習を充実させ、生徒にとって満足いく成果が得られたか。		朝や放課後の補習等を積極的に実施し、生徒が資格を取得できるように取り組んでいる。	
進路指導	進路実現	生徒の適性や学力を的確に把握し、進路指導に役立てられたか。		就職希望者への個別面談を行い生徒の適正や希望を把握するよう努め、進路指導に反映させた。	
		キャリア教育を実践し、進路選択の可能性を広げることができたか。		コロナの関係で例年実施していたインターンシップを実施出来なかった。また、1・2年の企業説明会はWEB実施の形で地元企業を知る機会も設ける予定である。	
		保護者との連携を密にして指導を行うことができたか。		担任との連携を図り、懇談など保護者との連携を密にできるよう努力した。	
		進路実現のために基礎学力の向上を関連部署と連携して推進できたか。		地元大学と連携して学校説明会を開催し、受験対策を講じている。また、看護系希望者に対して作成した過去問題集を配布し、進学説明会を開催した。	
生徒指導	基本的な生活習慣	頭髪などの身だしなみから生活習慣を見直し、社会で通用する基本的な生活習慣とマナーの確立を図り、地域から信頼される千曲高生を目指す。		生活規律を守る運動を定期考査前に実施し、継続的に指導をしている。貴重品の管理については、なかなか定着せず盗難事案も多発している。今後も指導を継続しながら徹底を図る。	
		クラス・学年・学科の枠を超え、協力し合って指導することができたか。		今年度はコロナ対応でなかなか協力することは難しいが、学年会との情報共有で指導をしている。	
	安全安心な学校	良好な学習環境を守る意識を、生徒に考えさせることができたか。		生徒会と連携し、千曲祭・自転車施設等の指導を行い、啓発活動を実施した。校内巡視や週番活動を継続しながら学習環境を整える意識を高めていく。(例年行っていた挨拶運動はコロナ禍で中止)	
生徒会活動	自主活動への支援	校内情報の共有化により、職員一致による安全な学校作りをおこなう。		例年同様、校内LANにより、遺失物・アルバイト許可者・四輪免許教習許可者が閲覧可能になっている。また、掲示板(GS)を利用し、注意・指導情報を発信している。	
		人権を尊重した取り組みを実践することができたか。		COVID-19感染予防対策をしながら、生徒会役員を中心に、千曲祭等の行事を行うことができた。	
開かれた学校作り	公開授業等	生徒会活動の中に地域連携をひとつの柱として捉え、生徒の自主性を育む。		COVID-19により、外部との連携事業ができていない。	
	広報活動の充実	公開授業や研究授業を通して、外部の意見を参考に教員相互に研修を深め、資質の向上を図る。		COVID-19感染予防対策のため、5、10月の公開授業を中止とした。また7月に予定していた体験入学を10月に中学3年生限定で実施。現在12月の三者懇談期間や工業科課題研究発表会、活動発表会での公開授業の有無も含め在り方を検討している。	
	PTA活動	本校の教育活動を広く理解してもらえよう、学校案内・HPを充実させ、積極的に地域のイベントに参加する。報道機関へ情報提供を行い、各種メディアを利用して活動情報の発信を図る。		各専門科や生徒の活動などが報道機関で20回程度取り上げられた。生活福祉社では、オンラインで高齢者の方々と交流を深め、好評をいただいた。HPでは9月末までに20回以上の情報発信があった。学校案内パンフレットはデザイン、文章ともに一新し、よりわかりやすい内容となった。	
		諸々の課題を保護者・職員で共有すると共に、高校生活が有意義になるよう連絡を密にする。メール連絡網システムの登録数増を図り、折に触れ情報発信を心がける。		新型コロナウイルス感染防止対策の為、5月PTA総会、6月PTA作業、9月PTA研修旅行を中止とした。メール連絡網システム(オンライン)は、学校全体や学年、クラブ等、昨年度より登録数も増え積極的に発信している。	